令和４年度　啓北小学校　保護者アンケート（１回目）　集計結果　【全学年】

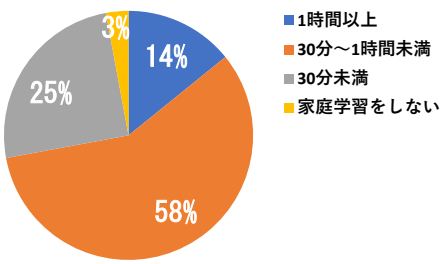
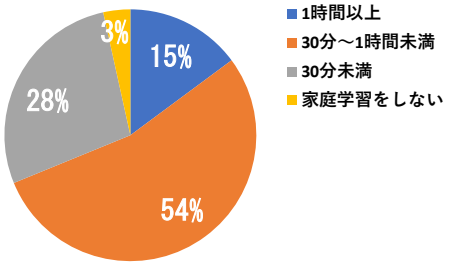
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出

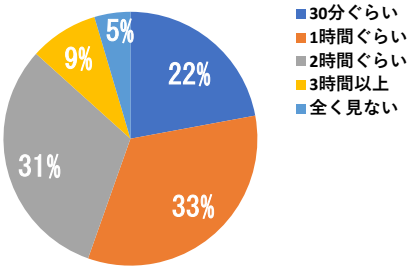
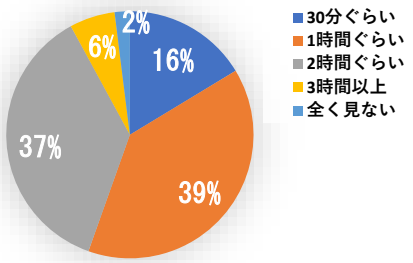
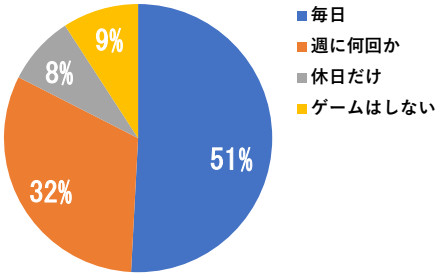
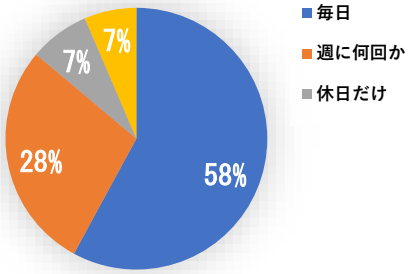
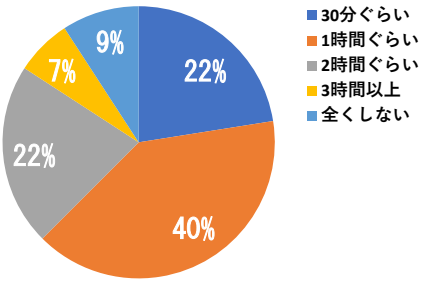
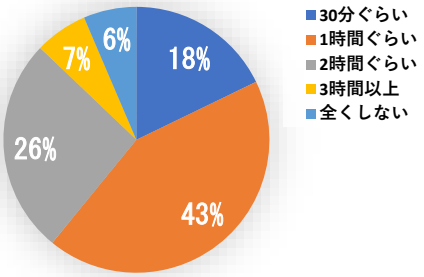
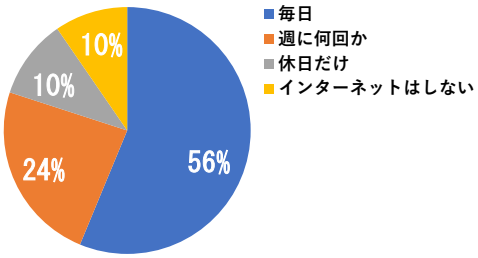
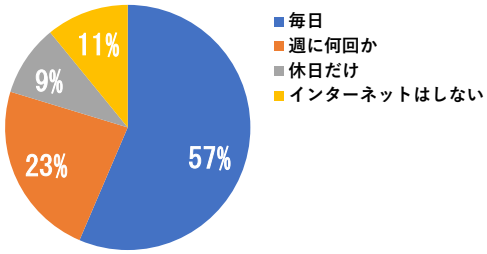
回収数２４０　　回収率７２．５％

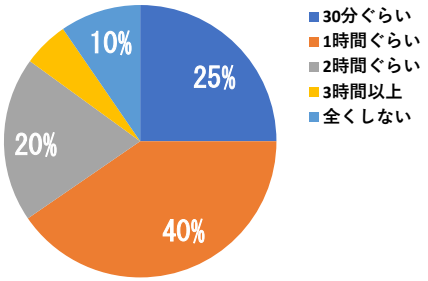
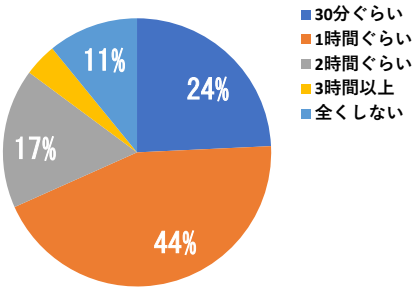
１．学校について

NO	質　　問	平均値	
		令和４	令和3
1	お子さんは学校に行くのを楽しみにしていますか。	3.3	3.3
2	学校はわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	3.4	3.4
3	学校は人とのかかわりを大切にし、思いやりの心の育成に力を入れていると思いますか。	3.4	3.4
4	学校は健康でたくましい子どもの育成に力を入れていると思いますか。	3.3	3.3
5	学校は子どもたちが安心して、楽しい生活を送るために校舎、グラウンド、教室などの環境整備に努めていると思いますか。	3.4	3.3
6	学校は家庭との連携を図りながら、学校行事や学習を進めていると思いますか。	3.3	3.2
7	学校は学校便り・学年学級通信・ホームページ等を通して、ご家庭への情報提供に努めていると思いますか。	3.6	3.6

２．家庭について

NO	質　　問	平均値	
		令和4	令和3
1	家庭であいさつについて指導していますか。	3.5	3.5
2	家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」について指導していますか。	3.5	3.5
3	家庭で言葉遣いについて指導していますか。	3.4	3.4
4	家庭でお子さんとじっくりと話す機会がありますか。	3.2	3.3
5	家で本を読む習慣がありますか。	2.5	2.5
6	家で学習する習慣が身に付いていますか。	3.1	3.0
7	家庭学習はどのぐらいしていますか。 令和4  令和3  		

NO	質　　問	平均値 令和４	平均値 令和3
8	テレビはどのぐらい見ていますか。 令和４  令和３  		
9	ゲームはどのぐらいしていますか。 令和４  令和３  		
10	ゲームをする時間は、どれぐらいですか。 令和４  令和３  		
11	家庭でテレビの視聴やゲームの時間を減らすよう努めていますか。	2.7	2.7
12	専用の携帯電話（スマホ等）を持たせていますか。（持たせている割合　%）	25.8%	22.8%
13	１２で「持たせている」場合、使い方について指導していますか。	3.4	3.7
14	インターネット（動画視聴など）はどのぐらいしていますか。 令和４  令和３  		

		平均値	
		令和４	令和３
15	インターネット（動画視聴など）をする時間は、どれぐらいですか。 令和４  令和３  		
16	家庭でいじめについて話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.0	3.0
17	家庭で不審者について話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.2	3.1
18	家庭で金銭（使い方等）について話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.2	3.1

○回収率は、７２．５％（前回５８．８％）でした。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご回答をいただき、ありがとうございました。頂いたご意見や皆様の思いを今後の教育活動へ生かしていきます。

Ⅰ　学校について

○　全体を通してみると、学校の取組を保護者の皆様がしっかりと受け止めてくださり、一定の理解をしてくださっていることがわかります。

○　各項目ごとに見ると、前回（昨年度２月）との単純な比較はできませんが、質問項目５「安心・安全のための環境整備」と、質問項目６「学校と家庭との連携」では、前回よりも平均値が０．１ポイント上がっています。安心・安全を守る取組に関して、コロナ禍の中での難しい状況が続く中、学校が行っている感染症対策をはじめとした安心・安全を守る取組に対する理解が深まっていることを受け止め、今後も一層ご家庭との連携を深めながら教育活動を進めて参ります。

○　質問項目２の「わかりやすい授業づくり」に関わっては、「問題を早く解き終わった人の対応を考えて欲しい」という声をいただきました。現在も行っていますが、早く解き終わった子のニーズに合わせてもっと発展的な問題にチャレンジしたり、じっくりと同じような問題に取り組んで確実な力をつけたりという取組が更に充実させられるよう検討を進めて参ります。また、タブレットを活用したデジタルドリルなどの活用も予定しております。

○　質問項目７の「ご家庭への情報提供」に関わっては、大変高い評価をいただきました。今後も学校便りやホームページによるタイムリーな情報発信に努めるとともに、ここ数年は感染症対策のために実施が難しくなってしまっている保護者の皆様に学校に足を運んでいただく機会を増やし、対面で直接のやりとりを充実させていけるように検討を進めて参ります。

○　また、自由記述でお寄せいただいたご意見の中では、「朝学習を復活させてはどうか」という声をいただきました。学校では、９月から全校一斉に取り組む「けいほくタイム」を毎週水曜日の朝に行っています。まずは「読書」から始まったこの取組は、１０月になってからは「音読」、今後は短作文や計算など、少しずつ内容を充実させていく予定です。

○　自由記述の中では、タブレットやオンライン学習への声も複数寄せられました。「どんどん勉強したい子のために、オンラインでのプリント学習を配信してほしい」「今後もオンライン授業を充実させていただけると助かります」といった声が寄せられた一方、「視力低下や学習以外の用途に使ってしまうことへの心配」「タブレットの重さによる登下校時の心配」「親子のコミュニケーションの低下への懸念」など、タブレット活用への心配の声も複数寄せられています。タブレットの活用方法、持ち帰ったときのルール等は、学校でも継続的に研修の機会をもちながら、効果的な活用の仕方について検討をしながら進めてきているところです。今後、保護者の皆様の声も伺いながら、よりよい在り方について考えていきたいと思っておりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

Ⅱ　家庭について

○　「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ご飯」、「言葉遣い」に関しては、全体的に高い結果となっています。これらの項目は、これから先の人生を子供たちがよりよく生きていくために大切なことばかりですので、今後も学校と家庭とで歩調を合わせ、子供たちへの指導を継続して行っていければと考えます。

○　質問項目６「家庭での学習習慣」に関しては、ここ数年の本校の子ども達の課題でありますが、今回の結果は前回よりも０．１ポイント向上しています。子供たちの意識の変化はもちろん、ご家庭での働きかけがあってからこそのことだと考えます。小学校のうちに学習習慣を身に付けておくことは、中学校や高等学校へ進学したときの大きな財産となってきます。今後も、自主的な学習の大切さを伝えながら、前向きに学習に取り組めるように呼びかけるとともに、子ども達が各自の課題に合わせて自ら考えながら学習を進められるよう指導の充実に努めて参ります。

○　テレビやゲームにかける時間については、「２時間以上」と「３時間以上」を合わせると、約３０％～４０％となり、３～４人に一人は、１日に２～３時間以上テレビを見たり、ゲームを行ったりしている状況が伺えます。これはインターネット（動画視聴など）についても同様です。全国的にもこうしたメディアとのつきあい方については話題となることが多いですが、インターネットなどを通じた様々なトラブルも増加傾向にあり、学校においても、SNSの使い方や、ネットモラルなどと合わせて指導を継続していきます。ご家庭でも子供たちの時間の使いかたについて話題にしていただき、成長期にある子ども達により良い生活習慣が身に付くようご配慮をお願いします。

Ⅲ　その他

○　「いつも楽しく通わせていただき、感謝しています。子どもとホームページの写真を見て、何をしたのか聞いたり、学校での様子を知るきっかけになっていて、助かっています」「個人の悩みを理解してくれて、寄り添ってくれる先生方にいつも感謝しております」「夏休み明け、学校へ行きたくない気持ちと友達との接し方に悩む娘を、先生により解決出来ました」「いつもありがとうございます。ホームページや連絡ノートなどで日頃の様子を確認する事ができ、安心して子どもを送り出すことができています」「毎日多忙な中でも、子供達に目を配って頂いていることをとても感謝しています」「数多くある団体と保護者の協力が深まれば、取り組みも深まると感じます」と、学校の取組に対する温かかな声をたくさんいただきました。世の中が複雑化し、数年前では考えられなかった社会や生活の変化が当たり前の時代を迎え、子供たちのよりよい成長のためには学校と家庭、そして地域が力を合わせていくことが大切だと考えます。今後も皆様の多大なるお力添えをお願いいたします。